

平成28年8月12日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

○特記事項あり

エアコンに関する事故（リコール対象製品）について

（詳細は次頁以降参照。）

1. ガス機器・石油機器に関する事故
該当案件無し
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故 3件
（うちエアコン2件、エアコン（室外機）1件）
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故 3件
（うち電気ストーブ（カーボンヒーター）1件、エアコン1件、
シュレッダー1件）
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議（※）
において、審議を予定している案件
該当案件無し

1. ～ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者安全調査委員会製品事故情報専門調査会及び消費経済審議会
製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

東芝キヤリア株式会社が製造したエアコンについて（管理番号：A201600242）

①事象について

東芝キヤリア株式会社（法人番号：7010401050933）が製造したエアコンを使用中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、当該製品のファンモーターのリード線接続部分に、エアコン洗浄液等の電気を通しやすい物質が付着・浸入し、さらに、当該製品内部で発生した結露がリード線接続部分に回り込むことによって、トラッキング現象が生じ、出火に至ったものと考えられます。

②再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2004年（平成16年）8月19日にプレスリリース及びウェブサイトにて情報を掲載（2015年6月12日改訂）し、翌8月20日に新聞社告を掲載するとともに、ダイレクトメールの送付、電話による連絡、新聞折り込みチラシ、交通広告（電車内）、全国地方公共団体の広報誌への情報掲載等を通じて注意喚起を行い、対象製品について無償点検・改修（シリコンを充てんしたコネクタカバーをかぶせる又はファンモーターの交換）を実施しています。

直近の取組としては、防災タウンページへの広告掲載、全国地方公共団体の広報誌への情報掲載を行うとともに、ポケットティッシュ（対象製品の写真等を同封）やチラシの配布を行うなど、無償点検及び改修を呼び掛けています。

③対象製品：機種・型式、対象製造番号、対象製造期間、対象台数

機種・型式	対象製造番号	対象製造期間	対象台数
RAS- 225LDR、255LDR、285LDR、 325LDR、406LDR、506LDR、 255LDR-D、285LDR-D、 406LDR-D 255LDR-G、285LDR-G 2559SDR、2859SDR、 4069SDR、 V285DR	全ての製造番号	1998年9月 ～ 2000年11月 (RAS-xxxLD Rシリーズ)	218,626
RAS- 225YDR、255YDR、285YDR、 325YDR、405YDR、406YDR、 506YDR 255YDR-D、285YDR-D、 406YDR-D V285DR3、2833D-I		1999年9月 ～ 2001年7月 (RAS-xxxYD Rシリーズ)	287,560
HAS- M221FDR1、M281FDR1 RAK- 285DR3、405DR3 RAG- 283KE、323KE、403KEJ SIK- J500AX、J630AX、P500HX、 P630HX (東京ガス(株)ブランド) TS- B2842U-S、 B3242U-S、 B4052U-S (大阪ガス(株)ブランド) 144-0014、144-0015 144-0016、144-0017 144-0019 (東邦ガス(株)ブランド) THCI-4932RC	911*****、912***** 001*****、002*****、 003*****、004*****、 005*****、006*****、 007*****、008*****、 009*****、010*****、 011*****、012***** 101*****、102*****、 103*****、104*****、 105*****、106*****、 107*****、108*****、 109*****、110*****、 111*****、112***** 201***** (*****は任意の数字)	1999年11月 ～ 2002年1月	20,259
合 計			526,445

2004年（平成16年）8月19日からリコール（無償点検・改修）を実施
 改修率：78.8%（2016年7月31日時点）

＜リコール対象製品での事故件数＞

当該事故（管理番号：A201600242）発生以前の、同社が製造した当該製品における2010年度以降のリコール対象の内容による事故（調査中のものであってリコール対象の内容の事故か不明なものを含む。）の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2016年度	1	火災	2012年度	3	火災
2015年度	1	火災	2011年度	3	火災
2014年度	4	火災	2010年度	5	火災
2013年度	3	火災			

＜対象製品の外観及び確認方法＞

対象製品の外観（写真はLDRシリーズ）



対象製品の確認方法：対象製品の機種・型式は、下図の位置に表示されています。

家庭用ルームエアコン 大清快LDRシリーズ (1998年9月～2000年6月製造)

●RAS-225LDR 255LDR
 285LDR 325LDR
 406LDR 506LDR
 255LDR-D 285LDR-D
 406LDR-D 255LDR-G
 285LDR-G
 2559SDR 2859SDR
 4069SDR V285DR

LDRシリーズ機種名記載位置

RAS-***LDR

家庭用ルームエアコン 大清快YDRシリーズ (1999年9月～2001年3月製造)

●RAS-225YDR 255YDR
 285YDR 325YDR
 405YDR 406YDR
 506YDR
 255YDR-D 285YDR-D
 406YDR-D V285DR3
 2833D-I

YDRシリーズ機種名記載位置

RAS-***YDR

製造番号の確認方法：銘板の右下隅に下記8桁の番号が印刷されています。

001 * * * * *
↑ ↑ ↑
月 連番
西暦下1桁
9:1999年製
0:2000年製
1:2001年製
2:2002年製

④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償点検及び改修を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

東芝キャリア株式会社

電話番号：0120-444-899

FAX番号：0120-445-175

受付時間：9時～18時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：<http://www.toshiba-carrier.co.jp/info/article/article-02.htm>

【本発表資料の問合せ先】

消費者庁消費者安全課（製品事故情報担当）

担当：柳川、平野、清重

電話：03-3507-9204（直通）

FAX：03-3507-9290

経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室

担当：下出、高橋

電話：03-3501-1707（直通）

FAX：03-3501-2805

■消費生活用製品の重大製品事故一覧

別紙

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む。)

該当案件無し

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201600242	平成28年7月31日	平成28年8月9日	エアコン	RAS-406LDR	東芝キャリア株式会社	火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。事故原因は、現在、調査中であるが、当該製品のファンモーターのリード線接続部分に、エアコン洗浄液等の電気を通しやすい物質が付着・浸入し、さらに、当該製品内部で発生した結露がリード線接続部分に回り込むことよって、トラッキング現象が生じ、出火に至ったものと考えられる。	神奈川県	製造から15年以上経過した製品 平成16年8月19日からリコールを実施(特記事項参照) 改修率:78.8%
A201600243	平成28年8月3日	平成28年8月9日	エアコン	SRKZ28EH-W	三菱重工業株式会社(輸入事業者)	火災	宿泊施設で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	京都府	
A201600246	平成28年8月2日	平成28年8月9日	エアコン(室外機)	CU-3M682A2(パナソニック株式会社ブランド)	ダイキン工業株式会社(パナソニック株式会社ブランド)	火災	異音が生じたため確認すると、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生していた。現在、原因を調査中。	群馬県	

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201600241	平成27年12月30日	平成28年8月8日	電気ストーブ(カーボンヒーター)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	福岡県	事業者が重大製品事故として認識したのは平成28年7月21日 報告書の提出期限を超過していることから、事業者に対し 厳重注意
A201600244	平成28年7月21日	平成28年8月9日	エアコン	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するののか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	三重県	
A201600245	平成28年7月25日	平成28年8月9日	シュレッダー	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	埼玉県	平成28年8月4日に 消費者安全法の重大事故等として公表済

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議において審議を予定している案件

エアコン（管理番号：A201600243）



エアコン（室外機）（管理番号：A201600246）

